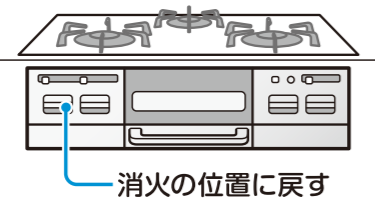


## 復帰の操作 (ガスが使えないとき)

### ① すべてのガス器具を止める

※屋外のガス器具も忘れずに



### ② 復帰ボタンをしっかりと押し、ゆっくりと手を離す

※マイコンメーターの設置場所  
⇒3ページ

ガスを使わないで、そのまま1分お待ちください。

●表示例

Lが表示されてから、  
少しして **ガス止** または **止** が消える

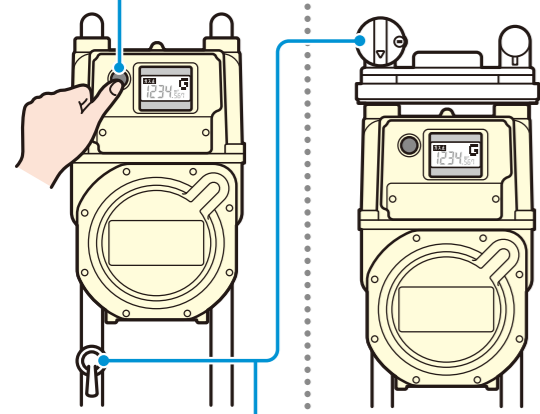


再び **ガス止** または **止** が表示されます



復帰ボタン

※復帰ボタンは液晶の左または右にあります。



**ガス止** または **止** 表示が消えていたら、ガスが使えるようになります

※ **ガス止** または **止** 表示が消えないときはもう一度①から。

それでも使えないときは 東京ガスネットワーク(裏表紙)までご連絡ください。

## お問い合わせ

### 東京ガスネットワーク

受付時間 月～土 9:00～19:00

日・祝 9:00～17:00

電話: 0570-023388 (ナビダイヤル)

※フリーダイヤルではありません。

※IP電話のお客さまは下記の電話番号へおかけください。

電話: 03-6627-6257

ガス漏れ通報専用電話 (24時間 365日受付)

電話: 0570-002299 (ナビダイヤル)

電話: 03-6735-8899 (IP電話)

FAX 受付サービス

口話でないコミュニケーションをご希望のお客さま向け

FAX: 03-6627-6385

TOKYO GAS NETWORK

保存版

## ガスメーター マイコンメーター (JO型、NO型) 1~6号用

### ご使用の手引き

ガスが使えなくなったときは、以下の表示をご確認ください。ガスメーターの種類によって液晶表示や復帰ボタンの位置が異なります。

ガスくさい

次ページへ

ガスが使えない(ガス止)

次ページへ

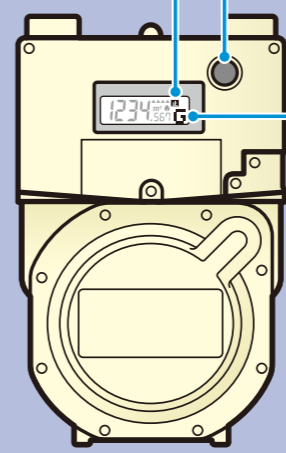
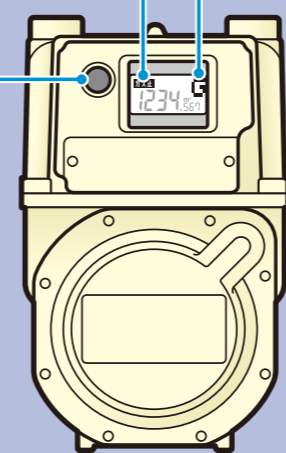
A~Zが表示されている

中面へ

どんな機能があるの?

中面へ

復帰ボタン **ガス止** 表示 A~Z表示 **止** 表示 復帰ボタン A~Z表示



この手引きをお読みになったあとは、いつでも見られるところに

**必ず保管**してください。

「安全上のご注意」(6ページ)を必ずお読みください。

## ガスが使えなくなったときは

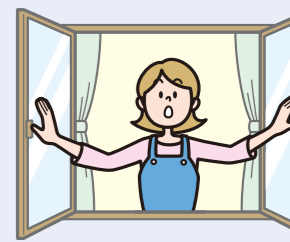
ガスくさいですか?

くさくない くさい

絶対に火をつけない  
火気厳禁

ガスもれの可能性があります

① 窓を大きく開ける。



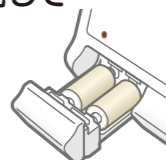
② すべてのガス器具を止める。  
器具栓、ガス栓、メーターガス栓(3ページ)を閉める。

③ ガス漏れ通報専用電話(裏表紙)に連絡する。

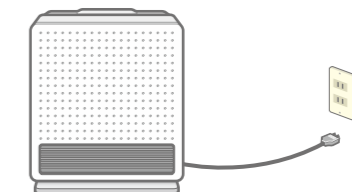
お使いのガス器具を  
まず確認!

●乾電池が消耗して  
いませんか?

ガスコンロ、  
湯沸し器など



●電源コードが  
抜けていませんか?



●他のガス器具は使えますか?

○使える

×使えない



すべて使えない  
**ガス止** または **止** が  
表示されている

復帰とは

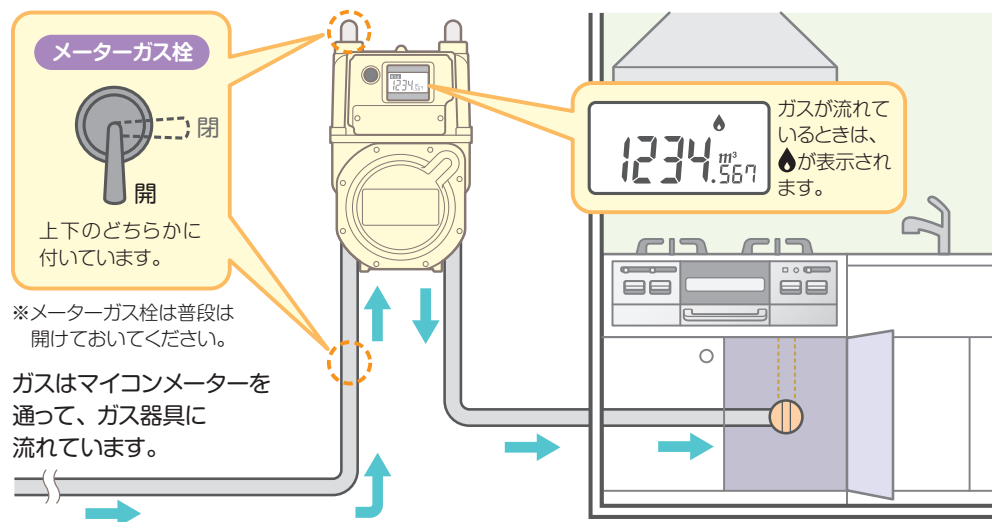
再びガスが使えるように  
することです。

復帰の操作(2ページ)  
を行ってください。

使えないガス器具が故障している可能性があります  
ガスのご契約先やガス器具の販売店にご相談ください。

# マイコンメーターの役割

マイコンメーターは、いつもガスの流れを見守っています



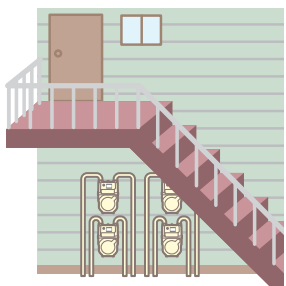
## マイコンメーターの設置場所例

### マンション・アパートの場合

玄関脇や共用廊下のメーターボックス内に設置



外に並べて設置



### 一戸建ての場合

屋外・玄関付近の外壁に設置



お客さまへ

- マイコンメーターは東京ガスネットワークの所有物ですので、分解、塗装、廃棄などはしないでください。
- 計量法の定めにより、10年に1回無料で取り替えます。
- 指針値の最小桁が桁とびすることがありますが、異常ではありません。

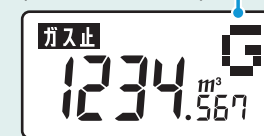
# マイコンメーターの主な安心機能

マイコンメーターには、異常を感知する機能があります

**ガス止** または **■** とメーター状態を表示し、自動的にガスを止めます

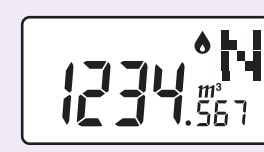
- 1 **Q** または **K**: 異常に多くのガスが流れたとき
- 2 **P**: 流れるガスの圧力が低下したとき
- 3 **G**: 震度5強相当以上の揺れを感知したとき
- 4 **J**: 長時間一定量のガスが流れたとき

例)メーター状態 (アルファベット)



**N**が表示されますが、ガスは止めません

- 5 **N**: 30日間連続してガスの流れを感知し続けたとき (微小もれ疑い警報)

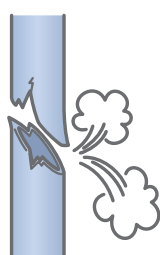


- 自動的にガスが止まっても、ガスもれがない場合は、復帰の操作 (2 ページ) を行うと、ガスが使えるようになります。
- マイコンメーターの故障や電池切れの場合などでは、液晶に表示しないことがあります。

## 1 QまたはK: 流量オーバー遮断

メーターの大きさ別に定めるガス量を超えて、多量にガスが流れると (ガス管の破損や大型ガス器具の追加などの場合) 自動的にガスを止めます。

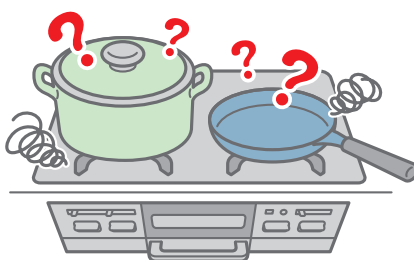
- 新たに大型のガス器具 (給湯器・床暖房・風呂釜など) を取り付ける場合は、メーターの大きさが適切かどうか東京ガスネットワークにご相談ください。



## 2 P: 圧力低下遮断

何らかの原因でガスの圧力が低下したときに、自動的にガスを止めます。

- ガスの流れを感知しない場合には、ガスを止めません。

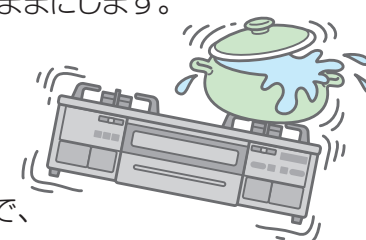


●下記以外の液晶表示については、東京ガスネットワーク (裏表紙) にお問い合わせください。

## 3 G: 感震遮断

震度5強相当以上の大きな揺れを感知すると、自動的に一旦ガスを止めます。その後安全のために検査を行い、20分後自動的にガスを使えるようにします。大きな揺れによりガスが止まったときは、そのまま20分間お待ちください。

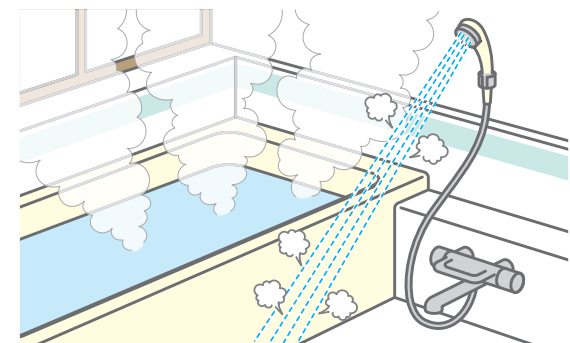
- ただし、安全のため、以下の場合にはガスを止めたままにします。
  - ガスもれがあるとき
  - 揺れの感知時にガスが流れていたとき
  - 揺れが1分以上続いたとき
  - メーターが傾いたとき
- 震度はマイコンメーターの揺れかたで判断しますので、気象庁発表のものとは異なる場合があります。
- マイコンメーターに物 (自転車や荷物、ボール) がぶつかったときも、ガスを止めることがあります。
- ガスが止まってから20分以内にガスを使うと、再びガスが止まります。その場合は、復帰の操作 (2ページ) を行ってください。



## 4 J: 継続時間オーバー遮断

ガスが連続して一定に流れ続けると、所定時間で自動的にガスを止めます。所定時間は、お湯の連続使用やガス器具の長時間利用など、お客さまの使用状況 (流れるガスの量や時間) を考慮して設定しています。

- お風呂の沸かしすぎや、なべの焦げ付きを防止するものではありません。

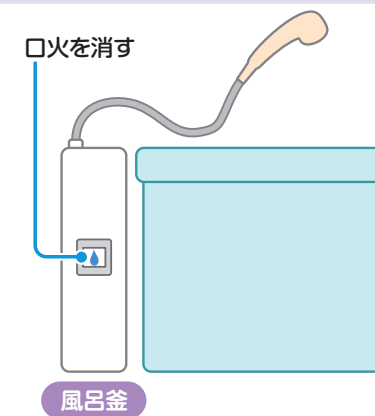


- 何度もこの機能がはたらいてガスが止まる場合は、東京ガスネットワークにご相談ください。
- お客さまのガス器具や使用条件によっては、遮断するまでの時間を長くしたり、遮断しないようにも変更できます。

## 5 N: 微小もれ疑い警報

30日以上連続してガスの流れを感知し続けると、微小なガスもれの疑いがあると判断します。ガスは止めずに、**N**の表示のみでお知らせします。(ガスはお使いになれます。)

- N**が表示されたときは、30分以上すべてのガス器具を止めて、**N**の表示が消えることを確認してください。
- ガス器具をお使いにならないときは、口火を消してください。



- ガス器具を30分以上止めても**N**が表示されているときは、東京ガスネットワークにご連絡ください。
- 床暖房などのガス器具を30日以上、止めずにお使いになりたい場合は、東京ガスネットワークにご相談ください。
- 口火のガス量をガスメーターに記憶させ、警報を出さないようにも設定できます。

※マイコンメーターが感知できるガス流量より少ない場合は、警報を出せないことがあります。

## 安全上のご注意

### 危険

ガスもれに気づいたら...

- 絶対に火をつけない
- 電気器具のスイッチの入/切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話を使用しない

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

### すぐにガス器具を止める

- ①窓を大きく開ける。
- ②すべてのガス器具、メーターガス栓 (3ページ) を閉める。
- ③ガス漏れ通報専用電話 (裏表紙) に連絡する。

### 注意

- メーターガス栓は、普段は開けたままにしておく
- 指示 メーターガス栓を閉めると、**5**微小もれ疑い警報が正しく機能しません。

マイコンメーターは、このような機能がありますが、すべてのガスもれや、てんぷら火災、排ガス中毒事故など、あらゆる事故を防止するものではありません。個別の設定内容を確認したい場合は、東京ガスネットワークまでお問い合わせください。